

VPN 接続の方法と各種データベース

日本文学科学生向け資料

大学図書館の蔵書を OPAC 検索するだけならば、大学図書館 HP から誰でも（学外者でも）検索できるのですが、法政大学が契約しているデータベース（殆どのものが有料）は、学内 LAN を通じて学内者しか検索できないようになっていました。しかし、学内者であれば、自宅から大学へ VPN 接続することで、そのデータベースを（学内からアクセスするのと同じように）利用することができました。そのためには、VPN 接続という特殊な接続方法を利用し、皆さんの統合認証 ID でログインしなければいけません。この資料では、その方法を説明します。これにより、「ジャパンナレッジ」（日本国語大辞典など）や雑誌記事データベースの「magazineplus」、各社新聞記事データベース、そして（数はまだ少ないですが）紀伊國屋や丸善書店が提供している「電子ブック」を閲覧することができます。

- ① 市ヶ谷情報センターのウェブページに行く。 <https://hic.ws.hosei.ac.jp/network/vpn>

法政大学
市ヶ谷情報センター
Hosei University Ichigaya Computing and Networking Center

VPN

ネットワークの利用

VPNとは、バーチャル・プライベート・ネットワークの略です。VPNサービスを利用することで、自宅や外出先などの学外からインターネットを経由して大学のネットワークに接続し、通常は学内ネットワーク内のみで利用できるサービスを学外からでも利用することができます。

VPNサービスの種類

法政大学で提供しているVPNサービスには、SSL-VPN (AnyConnect) など、いくつかの種類があります。VPNサービスの種類によって利用できるサービスが異なりますので、あらかじめご確認ください。

VPNサービスの種類や利用手順については、[全学ネットワークシステムユーザ支援WEBサイト/VPN サービス](#)をご覧ください。

※通信教育部生や特別学生（科目等履修生、研修生など）が図書館オンラインデータベースへアクセスするには、ライブラリーカードの発行手続きが必要です。詳しくは、[法政大学図書館利用方法](#)をご覧ください。

- ② 上記ページの中のある、以下の部分をクリックする。

[全学ネットワークシステムユーザ支援 WEB サイト/VPN サービス](#)

- ③ ログイン画面が出現するので、統合認証 ID でログインする。

法政大学
HOSEI University

全学ネットワークシステム統合認証

ログインサービス: ユーザ支援WEB サイト

ユーザID (USER_ID)

ユーザIDをマスクングする (masking USER_ID)

パスワード (Password)

ログイン (Login)

- ④ 全学ネットワークサービスの、VPN 接続方法を解説するページが出現するので、「今すぐ、SSL-VPN (AnyConnect) を利用したい方は、こちら」をクリックする。

The screenshot shows the 'ユーザー支援WEBサイト' (User Support Website) for Hosei University. The main navigation bar includes the university logo and the text '法政大学 全学ネットワークシステム ユーザ支援WEBサイト'. Below the navigation bar, there is a breadcrumb trail: 'TOP > マニュアル一覧 > VPN'. The page is divided into two main sections: '利用マニュアル' (Usage Manual) on the left and 'VPN' on the right. The 'VPN' section contains several links and instructions. A red box highlights the link '今すぐ、SSL-VPN (AnyConnect) を利用したい方は、こちら' (Click here if you want to use SSL-VPN (AnyConnect) right now). Below this link, there are instructions: '(次の画面で、左側にある「AnyConnect」をクリックしてクライアントソフトをインストールしてください)' (Click 'AnyConnect' on the left side of the next screen to install the client software), and a note: '※学外からのみアクセス可能' (Access is possible only from outside the university).

- ⑤ 再度、ログインの画面が出現するので、統合認証 ID でログインする。

The screenshot shows a login window titled 'ログイン' (Login). The window contains the text 'ユーザーIDとパスワードを入力してください' (Please enter your user ID and password). Below this text, there are two input fields: 'ユーザーID:' (User ID) and 'パスワード:' (Password). At the bottom of the window, there is a 'ログイン' (Login) button.

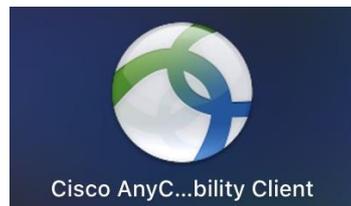
- ⑥ 法政大学 SSL-VPN サービスのページで、左側メニューにある、「AnyConnect」をクリックする。

The screenshot shows the '法政大学 Hosei Univ. SSL VPN Service' page. The page has a blue header with the university logo and the text '法政大学 Hosei Univ. SSL VPN Service'. Below the header, there is a navigation menu on the left side with several items: 'ホーム' (Home), 'Webアプリケーション' (Web Applications), 'ネットワークの参照' (Network Reference), and 'AnyConnect'. The 'AnyConnect' item is highlighted with a red box. The main content area of the page contains several sections: 'Webブックマーク' (Web Bookmarks), '情報システム' (Information System) with a link '教員・学生の方はこちらから' (Click here for faculty and students) and a note '※ポップアップ・ブロックの解除 (vpn.hosei.ac.jp と www.as.hosei.ac.jp の2つ) が必要です。' (You need to disable pop-up blockers for vpn.hosei.ac.jp and www.as.hosei.ac.jp), '法政大学専用Gmail はこちらから' (Click here for Hosei University dedicated Gmail) with a note '※ログイン後、読み込み時に画面右下の簡易HTML形式をクリックしてください。' (After login, click the simple HTML format in the bottom right corner of the screen when loading), and 'VPNサービスとは?' (What is VPN service?).

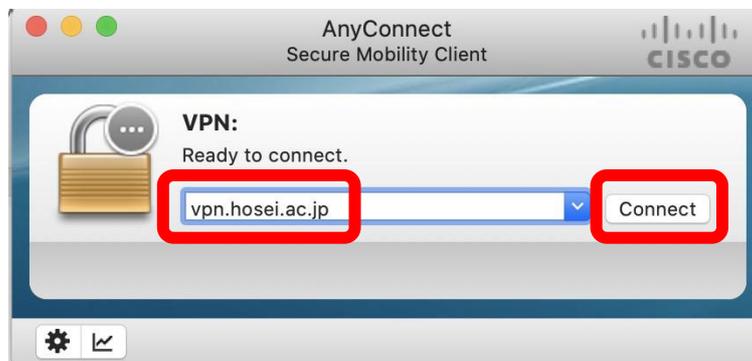
- ⑦ 画面中央に「Start AnyConnect」のリンクが出てくるので、これをクリックすると、AnyConnect アプリのダウンロード画面に移動するので、指示に従ってダウンロード&インストールする。



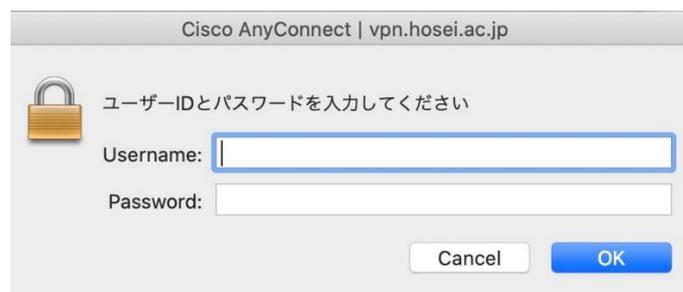
- ⑧ インストールが終了すると、AnyConnect のアイコンがホーム画面上（パソコンの場合は、自分が指定した場所）に出現しているはずなので、それをクリックする。



- ⑨ AnyConnect が起動したら、接続先を「**vpn.hosei.ac.jp**」に指定し、Connect ボタンを押す。



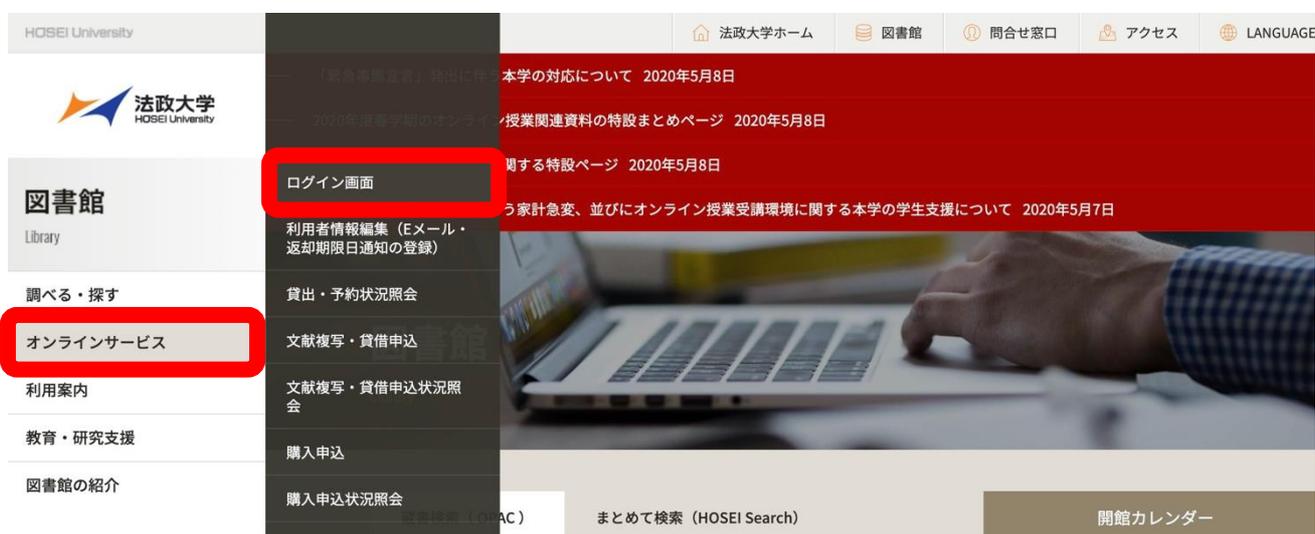
- ⑩ 統合認証 ID でログインする画面があるので、ID とパスワードを入力する。



⑪ VPN 接続に成功すると、以下のような画面になり、自動的にウィンドウが最小化される。



⑫ VPN 接続が維持された状態で、WEB ブラウザを立ち上げ、大学図書館の HP を表示し、左メニューの「オンラインデータベース」から「ログイン画面」へ進む。



⑬ 統合認証 ID でのログインが完了すると、以下のような画面になる。



⑭ 画面上に並ぶメニューから「データベース」をクリックすると、オンラインで利用できるデータベースが分野別に整理されたページが出現する。日文科生が主に利用するのは、右の4つである。

⑮ 「辞書・事典を引く」では、「[ジャパン・ナレッジ](#)」を主に利用することになる。「[ジャパンナレッジ](#)」とは、様々な辞書・事典を一度に[横断検索](#)できるサービスであり、日本語で唯一の大型国語辞典『[日本国語大辞典](#)』（小学館）をはじめ、『[角川古語大辞典](#)』『[字通](#)』『[イミダス](#)』『[現代用語の基礎知識](#)』『[日本人名大辞典](#)』『[世界文学大事典](#)』『[能・狂言事典](#)』『[新日本古典籍データベース](#)』など、多くの辞書を引くことができる。もちろん、いくつかの辞典は、条件を細かく指定できる「[個別検索](#)」にも対応している。

⑯ 「[日本の新聞記事を読む](#)」では、朝日新聞（[聞蔵II](#)）、読売新聞（[ヨミダス歴史館](#)）、毎日新聞（[毎索](#)）、日経新聞（[日経テレコン](#)）などの記事が検索できるだけでなく、各社が発行している雑誌も同時に検索できる場合がある。

⑰ 「[日本の論文・記事を探す](#)」では、「[国文学論文目録データベース](#)」、「[magazineplus](#)」「[CiNii Articles](#)」「[J-Stage](#)」「[ざっさくプラス](#)」「[日本文学 Web 図書館](#)」などが検索できる。CiNii や J-Stage などはオープンアクセス版もあるが、『[週刊東洋経済](#)』などをはじめとする一般雑誌の記事も検索できる magazineplus（マガジンプラス）は、こちらで検索するしか方法はない。

⑱ 「[電子ブックを読む](#)」では、法政大学図書館が契約している電子ブックを読むことができる。ほとんどの電子ブックは英語だが、「[KinoDen：キノデン](#)」と「[Maruzen eBook Library](#)」は、それぞれ紀伊國屋、丸善書店が提供する電子ブックであり、日本語の本が多い。ただし、まだまだ紙版の書籍が多いため、電子ブックとして読める書籍はまだまだ少ない。

⑲ 上記で紹介したデータベースのうちいくつかは、「同時最大アクセス数」が「5人」や「1人」といった制限が設けられている。そのため、各データベースの検索が終了したら、必ずそのデータベースの「ログアウト」ボタンを押すこと。そのまま放置して、異なるページを閲覧していると、その間、他の人が利用したくても出来ない可能性が出てくる。



以上